



第1班

滋賀県高島市社協で



第3班

京都府南丹市社協で



第2班

香美町社協副会長
から説明を受ける
本会理事



香美町社協の配食
サービス用弁当箱



第4班

大津市桜馬場自治会公
民館でボランティアから
説明を受ける本会役職員



ごあんない

第4回地域福祉のつどい



第3回地域福祉のつどいの様子

人口減少社会の中で、社会保障のあり方が問われています。また、無縁社会という言葉に象徴されるように、地域ではつながりが希薄化し、社会から孤立する人が増え、孤立死などが社会問題となっています。

こうした社会状況の中で今回の「つどい」では、本会が昨年度策定した「つながりふくしプラン」の内容をお知らせします。そして、「この宍粟でずっと暮らし続けていくため」の地域での支え合いや新しい福祉活動の仕組みづくりについて、みなさんと共に考えます。

とき 2013年2月10日(日)
13:00~16:00

ところ 山崎文化会館 大ホール

※詳細は来月号でお知らせします。

研修の成果は

り組みを行っている社協を訪問し、研修を行いました。
※研修先やテーマは右ページ一覽表のとおりです。

この研修を通じ、「つながりふくしプラン」の実現に向けて、本会がどのように取り組みを進めるのか、役職員全体で考えることができました。
そして、役職員一丸となり、

宍粟にあった取り組みを考え、実行していこうという意識が高まりました。

研修の成果は、参加した役員や職員により班ごとにまとめ、12月15日(土)午後、宍粟防災センターで開催した発表会で報告しました。

この発表会には、本会の評議員や介護事業職員、そして兵庫県社協の職員も参加し、有意義なものになりました。